



看護師確保シリーズ第3弾
の実施にあたり
支援プログラムに2日間参加
してくださった6名の看護師
の感想やプログラムの内容を
お知らせします。

看護部長 薄井 百子

しばらく現場から離れていた看護師が再就職した際、すぐに戦立つプログラムとしては、主に看護技術です。看護の基本は今も昔も変わるものではありませんが、医療技術の進歩に伴いさまざまな医療機器が作動する現場を見て瞬戻感ることは当然のことです。病院における救急処置、心電図モニターなどの監視装置や人工呼吸器などの取り扱いもプログラムに入れました。が習得するまでには一定の時間が必要になるでしょう。

この研修では使用方法や注意事項などを覚えていただければよいと思いました。また

看護師再就職支援プログラム

の実施にあたり

J A長野厚生連安曇総合病院

き な す な

第265号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
J A長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川真一
編集:きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>

ただきました。

最後に電子カルテの研修では、ほしい画面がなかなか引き出せないこともあります。全体では、情報が正確にすればやく得られるという点で患者さんへの還元もできるのではないかと評価をいただきました。

今回のプログラム参加者の中から半数の方が就職を考えくださり嬉しく思っています。今後も引き続き短時間勤務であっても就職可能な看護師の採用に力を入れる予定です。一人ふえ二人ふえ、ますます元気な病院にしたいと思います。いつでも声をかけてください。



四季おりおり

「北窓をひらく誰かに会ふ
やうに（今井杏太郎）」黄砂
が飛んだあと、季節の変わり
目を表すように天候はくるく
る変わり、それに戸惑うのも
春の一興。過日、東京の街を
歩いていて、沈丁花が唐突に
いざこからか香つて来たのに
驚きました。花の香を楽しむ
には安曇野はまだもう少し日
を待たねばなりません。
「沈丁の香をのせて風素直な
歩みに力を入れる予定で
ます。今後も引き続き短時間勤
務であつても就職可能な看護
師の採用に力を入れる予定で
す。一人ふえ二人ふえ、ます
ます元気な病院にしたいと思
います。いつでも声をかけて
ください。

「春浅き空へさしいる木々の
春の兆しを探してしまいます。
それが嬉しい、そこここに
春の葉をくりかへし（阿部
みどり女）」「春めくとい
ふ言の葉をくりかへし（阿部
みどり女）」日だまりで昼寝
する我が家のかねも、最近心も
ち痩せてきたようす、しかし
人間さまはどうもうとうとと
眠くなるようでいけません。
「春眠の覚めつつありて雨の
音（星野恒彦）」▼帰り道、
家の灯りもどこかおぼろで足
取りも緩む春の夜です。「人
の世に灯のあることとも春愁ひ
(鷹羽狩行)

おつかれ様でした

**定年退職される方々から
の感想などを紹介します。**

看護部 高根 幸子

早いもので、もう定年退職をむかえることになりました。考えてみると、自分がもう定

年退職になるなんて、実感がありません。皆様にご迷惑かけることも多く、未熟な私を

今までささえていたいたい仲間の方々に厚くお礼いたします。精神科にいることが多く、29才から勤務していました。

時代の流れは早く、メンタル面においては目をみはるばかりの発展をしていると思います。そして時代の先端にいるような気がします。村田先生を先頭に諸先生方のご指導のもと、世の中の移りかわりに応じた、ケアーや治療がされているように思い、とてもうれしく思います。これからますます複雑化する社会に応じて、傷つき、病んでいる方々に対して、ケースバイケースの治療がゆきとどいている当

幸せに思い誇りに思います。これからも安曇病院の発展を願います。そしてますます大きくなつて行くだろうと思ひます。感謝しながら、皆さまのご多幸と発展を心よりお祈り申し上げます。

栄養科長 山本 恵美子

に永い間ありがとうございました。

今から40年前の4月、仕事への大きな希望と少しの不安とをもつて当院の職員に採用された、若さだけが取柄、だつた頃を懐かしく思い出します。

医療関係の仕事に未経験であつた私が、こんなにも永く勤めさせていただけたのも患者さん、受診者さんとの出会いを通じ、さまざまな病気、健康への強い関心を持つて仕事ができたからだと思つています。そして何より仕事をさせていたたく事により自分自身が健康で居られた事に感謝しております。

最後に6年間健康管理課で、忙しくても温かな職場で過ごさせていただきました李先生をはじめスタッフの皆さま方もお体を大切にご活躍されることを願っています。本当に勤務出来たことをとても

学校卒業したばかりの生意気スタッフはじめ皆さま方に教えられ、支えられて14年間安曇総合病院に勤めさせていたきました。

医療関係の仕事に未経験であつた私が、こんなにも永く勤めさせていただけたのも患者さん、受診者さんとの出会いを通じ、さまざまな病気、健康への強い関心を持つて仕事ができたからだと思つています。そして何より仕事をさせていたたく事により自分自身が健康で居られた事に感謝しております。

施設課 矢嶋 宝一

診療放射線科 山内 優

住民の健康の砦としての役割を提供される職員の皆さまの健康と病院の掲げる安曇野ホスピタリティーの実現を中心よりお祈りしたいと思います。

中期高齢者となる自分がこんな社会とどうマッチングをとり、どう生きてゆけば良いのか。団塊の世代と呼ばれる我々の仲間よ、迷つているのは私だけでしょうか。

定年退職の時はそれなりに感傷的になるのかと思いきや、年金申請手続やら何やらで面倒である。それに今の世の中の状況からして感傷的になる気分じやない。戦後最大規模の不況、明日の世界の情勢がまるで読めない。そこで自分が病院に就職した昭和48年はどんな年だったのかネットで検索してみると、オイルショック、金大中事件、日航機ハイジャック、浅間山大噴火、大洋デパート火災、何やら近頃のニュースに似ている気がする。

中でも、非常に印象深い出来事は、就職して間もない時期にスキー場のリフトの機械室で事故に遭った青年が、救急車で当院に運び込まれたときのことです。消防からの第一報で、到着前から救急入り口に多くの医師が、看護師が、技師がそして事務員が集まり備えていました。そこに救急車が到着する、後部ドアの下

病棟、外来、健康管理課とスタッフはじめ皆さま方に教えられ、支えられて14年間安曇総合病院に勤めさせていたました。

医療関係の仕事に未経験であつた私が、こんなにも永く勤めさせていただけたのも患者さん、受診者さんとの出会いを通じ、さまざまな病気、健康への強い関心を持つて仕事ができたからだと思つています。そして何より仕事をさせていたたく事により自分自身が健康で居られた事に感謝しております。

最後に6年間健康管理課で、忙しくても温かな職場で過ごさせていただきました李先生をはじめスタッフの皆さま方もお体を大切にご活躍される

増え、職員も充実して、地域がきっと実現してくれるものと信じています。

職員も100人足らずの規模だった当時と比較すると大きく様変わりをし、診療科も増え、職員も充実して、地域

皆様から寄せられた「声」(ご意見)のご紹介

ご意見 4階病棟入院中です。

①病棟に洗髪スペースがない。自分は胸にチューブが入っているので全身シャワーを浴びるこ
とが出来ない。服を着たままシャンプーできる洗髪台があると助かるが…。

②インターネットが出来ない。自由にインターネットができるパソコンが面会スペース等にあ
ればいいと思う。

お答え ①について…着衣のままシャンプーできる洗面台は3階病棟の一角と、1階コインランドリーの
奥にあります。職員に場所をおたずねいただき使用してください。すべてのフロアに整備
されておらず、ご不便をおかけし申し訳ありません。

②について…インターネットの環境につきましては、以前同様の意見をいただきました。その
後院内で検討はしておりますが、まだ設置にはいたっておりません。もうしばらくお待ちい
ただきたいと思います。

ご意見 ほかの病院と比べると病室、廊下が暗く不潔のように感じてしまう。気が滅入るので電気をつ
けるなどしたほうがいいのではないか。

お答え 病棟の廊下が暗く感じられる、というのは他からもうかがっております。

陽が射しているときは、スイッチを切るなどをして照明を調節しますが、時間や天候等により、
こまめに調節する必要があります。今後照明につきましては、極力配慮するようにいたします。

からは血が流れ出ている、開
くと床一面血だらけ、同乗の
横澤先生、救急隊員も血まみ
れでした。そこからの職員の
動きと連携が良かつたことが
とても鮮明に残っています。
両下肢とも膝から下を失った
ものの幸い命は取りとめ、そ
の後透析治療のため転院され、
約1年後の退院の折、当院へ
お礼に見えたこと、青年の笑
顔が見られたこと、いまだに
忘れられません。
このことをはじめとし、チ
ムワークの良い病院だ、とい
うのが当院での第一印象です。
地域にとって良い病院とは:
永遠に解決できない課題かも
しれません。でも安曇病院は
ずっとその課題を追い続けて
いる病院であつて欲しいと
願っています。

トピックス・アズミ

- ▼ 1月23日、第24回栄養勉強会を開催しました。
- ▼ 2月3日、院内感染対策研修会を開催しました。
- ▼ 2月12日、医療安全研修会を開催しました。
- ▼ 2月19日、老人性認知症セ

ンター関係者研修会を開催し
ました。

ボランティアコーナー

そろそろ芽吹きの季節を迎
えようとしています。今年も
北側駐車場脇のバラ園に美し
い花が咲くことと思いますの
で、バラの咲く時期を楽しみ
にお待ちください。

また、今年は、1F病棟南
の中庭にも花を植えたいと思つ
ています。あじさいはどうか
と検討しているところですの
で、こちらも楽しみにお待ち
ください。

ボランティアのみなさまに
はいつもお世話になつております。
いつも作つていたらい
ている病衣用のポシェットも
ご好評をいたしております。
いつも本当にありがとうございます。

安曇総合病院理念

私たち、皆さまに満足いただけ
る親切・安全な保健・医療・福祉サ
ービスの提供に努めます。

私たち、事業活動を通じJAグ
ループや地域の関係機関と連帯し
豊かな地域づくりに貢献します。

私たち、皆さまとともに病気の
予防と早期発見につとめ地域の健
康増進に貢献します。

私たち、安定した運営基盤のも
とに医療内容の充実と療養環境の
改善につとめ、皆さまに信頼され
る病院づくりをめざします。

私たち、皆さまが満足できる適切で安全な医
療の提供につとめる。

皆さまの権利とプライバシーを尊重
する。

皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいたたくことを全ての医療活動
の前提とする。

近隣医療・福祉施設と連携し、地域
医療・福祉の充実につとめる。

地域のニーズに即応できる救急医療
体制の整備充実につとめる。

在宅医療支援活動の進歩につとめる。

保健予防活動に積極的に取り組み、
地域の皆さまの健康増進に貢献する。

病院職員の健康・福祉の増進につと
める。

適切で明確な病院運営方針を策定し、
その実現につとめる。

厚生連の諸活動やその他の文化・研
究活動に積極的に参加する。

今年は暖冬でした。雪が降
るどころか雨が降つてしま
た。毎年スキーやスノーボー
ドをする人は、今年は残念だつ
たでしよう。私もその中の一
人ですが、どうも雪が降らな
いと行く気が起きず、今年は
運動不足の冬になってしま
うです。

(M
S)

編集後記

今年は暖冬でした。雪が降
るどころか雨が降つてしま
た。毎年スキーやスノーボー
ドをする人は、今年は残念だつ
たでしよう。私もその中の一
人ですが、どうも雪が降らな
いと行く気が起きず、今年は
運動不足の冬になってしま
うです。

(M
S)

1、
安曇総合病院臨床研修理念
当院は2004年に厚生労
働省から臨床研修指定病院
の指定を受けています

2、
技能・知識
医師として基本的な診察能力態度
で医療ができることを目標とする。
患者に対する誠意を持ち心の通つた
診察ができる医師を育成し、医学の
進歩と地域医療の発展に貢献する。

《 担 当 医 表 》

平成21年3月

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------------|-----------------------|--|--|--|--|--|------------------------------|
| 内 科 | 内科(一般) 初診 | 久野裕司 多田井敏治 | 東方壮男 塩月記代 | 川上裕隆 池川香代子 | 岡田光代 塩月記代 | 早野敏英 多田井敏治 | 池川香代子 多田井敏治 |
| | 内科(一般) 再診 (予約制) | 川上裕隆 東方壮男 林田研介 | 川上裕隆 岡田光代 林田研介 池川香代子 | 早野敏英 東方壮男 | | 中川真一(午後30分～) 川上裕隆 林田研介 | 早野敏英 岡田光代 |
| | 循環器内科 | 東方壮男 | 池田宇一(信大) | 東方壮男 | 矢嶋紀幸(信大) | 東方壮男 | |
| | 呼吸器内科 | 花岡正幸(信大) | 岡田光代 | | 岡田光代 | | 藤本圭作 (信大:第1のみ) |
| | 神経内科 | 中川真一 (9時30分～) | 浅野昌宏 | 中川真一 (10時～) | 林田研介(10時～) (紹介患者さんのみ) | | 林田研介 |
| | 血液内科 | | 川上裕隆 | 川上裕隆 | | | |
| | 消化器内科 | 久野裕司 | | 久野裕司 | | | |
| 精神科 ・心療内科 | 専門外来 (信大医師) | | | | 一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓) | | 信大 (リウマチ・膠原病) |
| | 精神科 | 村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明 | 村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 樋端佑樹 | 村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明 | 村田志保(第2・3・4・5) 鬼頭 恒(第1・3・5) 中村伸治(第1・2・4) 長村哲周 古田 康 樋端佑樹 | 村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明 | 鬼頭 恒 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 |
| | 心療内科 | | | | | | |
| | 認知症外来 | | | | 浅野昌宏 | | |
| 小児科 | 午前 午後 | 信大 原敏博 | 保刈 健 (原敏博) | 原敏博 (保刈 健) | 保刈 健 (原敏博) | 原敏博又は 保刈 健 | 信大 (原敏博又は保刈健) |
| | | 特殊外来(予約) | 乳児検診(予約) | | 慢性疾患(予約) | 慢性疾患(予約) | |
| 外 科 | 一般外科 | 金谷 洋 | 佐藤敏行 | 佐藤敏行 | 金谷 洋 | 金谷 洋 | 佐藤敏行 |
| | 呼吸器外科 | 花岡孝臣(午後) | | | 花岡孝臣 | | 花岡孝臣 |
| | 形成外科 (受付15時30分まで) | | 三島吉登(信大) (13時から診療) | | | | |
| | 乳腺内分泌外科 | | | 信大(乳腺) (完全予約制) | | 信大(甲状腺) | |
| 整形外科 (受付10時30分まで) | | 最上祐二 森岡 進 柴田俊一 王子嘉人 (受付9時30分まで) | 谷川浩隆 二木俊匡 柴田俊一 高橋 淳(信大) | 最上祐二 森岡 進 柴田俊一 王子嘉人 | 谷川浩隆 森岡 進 二木俊匡 | 谷川浩隆 最上祐二 二木俊匡 畑 幸彦(信大) | (輪番) |
| 皮膚科 | | 河内繁雄 | 河内繁雄 | 河内繁雄 | 河内繁雄 | 河内繁雄 後藤康文(第2・4・5) | 河内繁雄 後藤康文(信大) |
| 泌尿器科 | | | | 河内繁雄 完全予約制 | | | |
| 産婦人科 | | 信大 | 曾根原衛雄 | 信大 | | 信大 | |
| 眼科 | | 太田いづみ | 今井玲子 | | 太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ予約) | 太田いづみ (受付10時まで) | 今井玲子 |
| 耳鼻咽喉科 | | | 信大 (14時から診療) | | | 信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ) | 信大 (受付11時まで) |
| 放射線科 | | 信大 | | | 信大 | | |
| 麻酔科 (受付11時まで) | | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 |
| リハビリテーション科 | | 緒方洪之 | 王子嘉人 | 緒方洪之 | 中川真一 | 柴田俊一 | |
| 歯科口腔外科 | | 中島哲・酒井洋徳 信大(午後) | 中島哲・酒井洋徳 信大(午後) | 中島哲・酒井洋徳 | 中島哲・酒井洋徳 | 中島哲・酒井洋徳 | 中島哲・酒井洋徳 |

☆第2・4・5土曜日(3月14日・28日)と、3月20日(祝日)は休診です。